

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 172 2014.3.30 連絡先 402-1622 >

## 議会終了 反対討論に立ちました

議会終了日の3月20日。本会議で、共産党市会議員団を代表して反対討論を行いました。今議会で、先に裁決をした補正分以外の議案は79件ありました。そのうち、56件について反対をしました。以下、反対討論から抜粋です。

「昨年12月定例市議会直前に大橋市長は次期市長選に不出馬を表明したうえ、8月の任期いっぱいまで市長職にとどまり、当初予算編成は通常の形で行れないとの発言がありました。こういう姿勢では、予算審議において責任ある答えができるはずはありません。そもそも、予算編成は市長が誰であっても市民の暮らしを支え、命をまもるものであるべきであり、極めて無責任で市民に冷たい予算だと言わざるをえません。

一般会計予算は、その多くは市民生活にかかわる事業であり、そのすべてに反対するものではありません。しかしたとえば、JA木ノ本跡地を民間保育所建設のために購入しようとするもの（詳しくは裏面）、また不公平・不公正な旧同和関連の事業が続けられていることなどの問題点が含まれているため賛成できません。

国保特別会計は、国の2割5割減免の対象者が広がることには賛成ですが、市独自の減免制度をなくし、市の独自性がなくなったこと。また減免対象とならない方々の国保料は高いままであり、介護分・後期高齢支援分の限度額がそれぞれ2万円ずつ増えるのは、決して高額所得とは言えない層への負担増となるため、反対です。

介護保険特別会計は、高齢者の保険料の負担が大きいものであること、国が施設介護の療養型を廃止の方向だからと、実態が変わらないのに予算を減額しているのは利用抑制につながる懸念があります。」

他に、特別会計では、旧同和対策事業の住宅に関する貸付事業特別会計3件、土地造成事業特別会計、駐車場管理事業特別会計、後期高齢者医療特別会計の特別会計6件と、水道事業会計、工業用水道事業会計に反対しました。

また、障害者支援総合法改正により、ケアホームとグループホームの一体化の条例改正がありました。報酬の減額を伴うものであるため、さらに、消費税引き上げによる市の施設などの使用料等引き上げの議案には、市民生活に重い負担が課せられる増税に対し、せめて市にかかわる部分は据え置こうという姿勢がないためそれぞれ反対しました。

さいわい、片付けな  
かいたよと、か  
しいよと、か  
いてないから、か  
歳の女の子に、か  
私の部屋に入った  
開かずの扉は、結  
にもかわい盛、楽  
な時間も、楽しい  
に時間も、楽しい  
に時間も、楽しい



### みち子のひとりごと 孫マゴ

と過ごす時間、年  
と過ごす時間、年  
と過ごす時間、年

と結論、  
と結論、  
と結論、

なります。

議事が終わるのを待って、長  
女が孫2人連れて遊びに来まし  
た。幼稚園へ行き始めたので、  
春休みの間にと、日程が限られ  
たためです。  
普段、忙しさにこつつけて、  
家の中の片づけが滞っているの  
で、娘であつても泊りがけで来  
ることは、片付けのきつかけと  
なります。

こんにちは加藤なおとです



共産党を大宣伝するのに今は絶好のチャンスです。慰安婦問題をなかつたことにして靖国礼賛の日本でよいのか！憲法九条のもとで秘密保護法が強行され、戦争に乗り出す集団的自衛権みとめるのか！関税撤廃して国民の胃袋、医療を売り渡すのか！平和と安全よりも沖繩の米軍基地、原発を固定化する気が！消費税上げ雇用破壊する大企業優遇政治でよいのか！社会保障は自助という改革ならもはや社会保障とはいえない！これらすべては二つの異常、アメリカべつたり、大企業のための政治の成せる業と共産党は指摘します。すべての人に真実を大宣伝する材料は山ほどあります。悪政に苦しむ人々に大宣伝していきませんか。本当のことを自分流に伝えていく共産党の出番ではないでしょうか。

一般会計予算  
JA木ノ本跡地購入について  
- 反対討論から

民生費 保育児童費 公有財産購入費1億655万1千円は、JA木ノ本跡地を保育所建設のために購入しようとするものです。

市立河西保育所は老朽化が激しく耐震にも問題があるため、建て替えが必要であり、そのための用地購入ということなら全く問題はありません。しかし、この建て替えは民営化と抱き合わせであることが保護者には知らされていませんでした。耐震化は必要で保護者も、一日も早い建て替えを希望しているものの、現地での建て替えでは危険が間近で園庭も奪われること、公立保育所として存続してほしいなど話し合いが続けられていました。ところが市は、民営化計画を知らされていなかった子どもたちが卒園するまでは旧園舎での保育を認め、民営化のためJA跡地の購入予算を計上しました。この跡地についても、元々は現地建て替えを危険と判断した保護者が提案したものです。現在、河西保育所では68人の子どもたちが保育されています。保護者との折り合いがつかないからといって、耐震性に問題のある施設で希望者は保育を受けられるというのでは、あまりに無責任ではないでしょうか。市は責任をもつて安全な保育環境を確保するとともに、民営化についても、引き続き話し合いをすすめるべきです。



## 安倍政権が進める「道徳の教科化」大丈夫？

「子どもに社会規範を身に着けさせたい」「思いやりの心を育てたい」と学校での道徳教育を期待する声があります。安倍政権が進めている「道徳の教科化」って大丈夫？藤森毅さん（日本共産党文教委員会責任者）に聞きました。

- Q1 共産党は、道徳教育をどう考えているの？賛成？それとも反対？
- Q2 安倍政権の道徳の「教科化」はどのようなもの？
- Q3 「こころのノート」を読みましたが、そんなにひどくないと思いました…。
- Q4 愛国心を教えることはいけないことですか？

来週から、順にお知らせします。（赤旗日刊紙 3月22日付より）